

JA三重厚生連は、医療・保健・福祉活動を通じて、組合員と地域住民の皆さまが、安心して健やかに暮らせる地域づくりに貢献していきます。

厚生連だより

Letter of JA Mie Koseiren

Vol. 92

2023.11

三瀬谷ダムから眺めた紀勢本線



もくじ

発達障がい児地域支援ネットワークの構築	2
「奥伊勢在宅医療介護連携支援相談窓口」の取り組みについて	3
患者図書室オアシス リニューアル！／ オープンホスピタルの開催	4
介護技能実習評価試験 ～初めての指導員～	5
睡眠動態検査（PSG検査）のおすすめ ～睡眠時無呼吸症候群早期発見のために～	6
夏フェス開催／精神科病院に所属する特定行為研修修了者	7
当院の心臓食紹介	8

CHECK!



JA三重厚生連の
取り組みを紹介!



発達障がい児地域支援ネットワークの構築

三重北医療センターいなべ総合病院 事務部長 岩名 敏宏

いなべ総合病院が所在するいなべ市には、発達に支援を必要とする児童の健全な発達を図るため、要支援児童の早期発見と健全な発達の支援に必要な事業を実施する「チャイルドサポート事業」があり、ライフステージに合わせて、出生から就労まで途切れることなく発達に心配や不安を感じる子どもたちの支援をしています。

このいなべ市の「チャイルドサポート事業」に、当院の小児科医で小児神経専門医でもある濱口貴代医師が強い関心を持っていただき、濱口医師の協力のもと令和5年度より当院の小児科が参画することとなりました。現在は、月1回の実務者会議にて情報共有を行い、年6回までの園および学校巡回訪問を実施しています。また、医療連携をテーマにした学習会等も随時開催しています。これらの活動により、保健・福祉・保育・教育の連携に医療が加わり、普段の集団における園児や児童・生徒の様子を知ることができ、医療的な立場からアドバイスができるとともに、市と協力しながらより良い環境を子どもたちに提供することができます。

地域の基幹病院として、病気に向き合うだけでなく、成長を支えることも重要な役割だと思っています。いなべ市の目指す「医療支援を活用しながら、地域の保健・福祉・保育・教育の連携による支援で生活を整え、地域で子どもを育てる」を理念とした『発達障がい児地域支援ネットワーク』構築の一助になったと思います。今後は、さらに必要に応じて看護師や理学療法士、作業療法士などの医師以外の医療専門職の参画を検討し、発展的に継続できる体制を構築していきたいと思っています。

多くの介護や支援を必要とする重症心身障害、知的障害、広汎性発達障害などのある児に、多職種が個々の専門性を活かし、お互いの立場を尊重しながら連携して、より良い療養体制、より良い療育の提供ができるよう取組んでいきます。



実務者会議の様子

「奥伊勢在宅医療介護連携支援相談窓口」の取り組みについて

大台厚生病院 社会福祉士 生駒 好司

地域医療連携室 奥伊勢相談窓口



介護保険法における地域支援事業である「在宅医療・介護連携推進事業」の拠点として奥伊勢在宅医療介護連携支援相談窓口は平成30年4月1日、大紀町、大台町からの委託を受けて大台厚生病院内に設置されました。相談窓口では地元で生活している住民が介護が必要な状態になっても、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを最後まで続ける事ができるように「切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築」「医療・介護関係者の情報共有の支援」「在宅医療介護関係者に関する相談支援」

「医療・介護関係者の研修」を重点において様々な取り組みを行ってまいりました。

取り組み内容につきましては大紀町、大台町の医療機関、介護事業所への多職種連携についてのアンケートを実施し大紀・大台地区の課題を抽出し、当院と各事業所共通の栄養サマリーシートの作成を行いました。また、当院看護師と地域包括支援センター、介護支援専門員での協議会を行い、地域の課題についての検討を行ってまいります。双方の意見を確認し、必要な情報を途切れる事なく届ける関係構築を目指しております。

その他には多職種研修会を開催し顔が見える関係作りを進めてまいりました。グループワークと中心とした研修を行い、各事業間の関係構築を進めておりましたが、新型コロナウイルス感染症の流行と共に対面での研修会を開催する事が困難となりました。その為webを通じた研修会に切り替えましたが、各事業所、専門職の皆様の熱意は変わらず継続して参加していただき

ました。webで行う研修内容につきましては相談窓口が病院内に設置されている強みを考え、当院で行われる研修会を地域の専門職も参加してもらい、対面がなくてもできる関係作りにも努めました。



大紀町、大台町は高齢化率が県内上位であり、医療、介護資源も限られた地域であります。大台厚生病院は今後とも地域医療の中心となる医療機関としての使命があります。その医療機関に設置された相談窓口として、引き続き地域の皆様が自分らしい暮らしを最後まで続ける事ができる地域を目指

し、地域包括ケアシステムの構築に取り組んでまいりますので、皆様、今後ともご協力よろしくお願い致します。



患者図書室オアシス リニューアル!

松阪中央総合病院 診療情報管理室 主事 川上真由己

この度、患者図書室「オアシス」を一新し、患者さまが利用しやすくなるよう待合近くの一階に移動しました。従来の医学書籍をはじめ、寄贈本や漫画本など様々なジャンルの本を揃えました。この機会に、外来の診察や会計の待ち時間などに立ち寄りいただければと思っています。



尚、入院患者さまは病室への貸出も可能となっております。

この患者図書室が患者さまの癒しの空間となるよう、今後も充実していきたいと考えています。



オープンホスピタルの開催

鈴鹿中央総合病院 看護師 垣内 悠



令和5年8月5日(土)、鈴鹿中央総合病院において医療職に興味がある高校生の方を対象としたオープンホスピタルを開催しました。実際の医療現場で実施しているこ

とを肌で感じてもらうことを目的に医師、看護師、薬剤師、その他コメディカルの職員が集まり高校生の方に対して実際の業務の説明や個別相談を行いました。夏休み中にも関わらずたくさんの方の参加をいただきました。参加者全員を集めたオリエンテーションでは、北村院長が「緊張していると思いますが、本日は思いっきり気楽に楽しんでください。医療という仕事に興味を持ってもらって、今回の経験をきっかけにその道に進んでもらい、近い将来、一緒に仕事をすることができれば一番うれしい」とあいさ

つ。その後、各職種ごとに分かれそれぞれの業務体験をしていただきました。コロナ禍という環境の中、私たち医療職種の多忙さが報道で示されたなか、それでも興味をもっていただきイベントに参加してもらっていることに私たちはこれまでやってきたことに誇りを感じました。このオープンホスピタルの体験を通して若い世代の方がより深く医療という職種に興味を持ってもらい将来仲間として働くことができることを祈ってこれからもこのようなイベントを開催していこうと思っています。



介護技能実習評価試験

初めての指導員

南島メディカルセンター

総務兼医事係長

北前進也

当施設は昨年11月からインドネシアからの技能実習生を受け入れております。この度、2名が介護技能実習評価試験（初級）を受験し、無事合格致しました。

この合格の報告に技能実習生本人達以上に喜び、また、安堵していたのが、共に試験に臨む指導員を務められた看護補助員のお二人（松平さん、板淵さん）でした。

試験の一カ月前から指導員として本格的に対策を始められましたが、評価試験に関する情報が乏しく、手探りの状態でした。指導をいただいた中部経済協同組合の方々から、「初級試験は指導員の試験でもある」とプレッシャーを掛けられ、蒼白になっているお二人の姿は忘れられません。

他病院から情報収集を行う、ひたすら試験課題を読み返す、自分たちで実技のシミュレーションを作成し、評価基準をチェックする。まさに受験生のような取り組みぶりには、本当に頭が下がる思いでした。

試験対策の日々を振り返って、「職

場のスタッフが患者役や試験官役となり、特に試験前の1週間は毎日が試験日のようでした。」（松平）、「指導員だけの試験対策には限界があり、不安なところも多くなりました。職員全員で協力して取り組むことが出来て良かったです。」（板淵）と話されています。このような必死の日々を過ごされただけに、合格の報告に実習生と抱き合って喜ぶ姿はとても感動的でした。

今後、技能実習生の二人には、専門級、上級とステップアップしていく試験が控えています。二人ともすでに新たな目標を持って励んでいます。そして、指導員はじめ南島メディカルのスタッフ一同は、その手助けをするため日々一生懸命に努めています。私自身も、彼女達を見習い、一緒に成長していきたいと考えております。

最後に、指導員のお二人から実習生へのエールを紹介します。

「たくさん勉強、練習した甲斐がありました。合格おめでとうございます。もうすぐ来日して一年となりますが、毎日頑張っていると思います。楽しいことも経験し、沢山のことを学び、日本の良いところを知ってもらえるよう、これからもお手伝いしていきます。」（板淵）

「合格おめでとうございます。二人が毎日、入所さんに笑顔で話しかけてくれているので、入所さんの表情も明るくなり、言葉も多くなり、意欲も出てきたように思います。これはとても大事なことです。これからも笑顔を忘れず、頑張ってください。」（松平）



睡眠動態検査(PSG検査)のおすすめ

睡眠時無呼吸症候群早期発見のために

三重北医療センター 荻野厚生病院

呼吸器内科

角南 明

読者の皆様の中に次のような症状を感じている方はいらっしゃいませんか？

① 家の人に大きないびきをよかくと云われる

② 熟睡感がなく、夜中に目が覚めてしまっている

③ 起床時、頭痛や頭が重い感じがする

④ 昼中、たびたび異常な眠気が襲つ、常にだるさを感じる、集中力がない

⑤ 居眠り運転をしそうになったことがある

睡眠時無呼吸症候群(Sleep Apnea Syndrome: SAS)と云う病気を患っているのか。

これは文字通り眠っている間に呼吸が止まってしまつ状態が繰り返される病気です。

①～⑤のような症状をお持ちの方にはこの可能性があります。

日中の眠気などのために仕事に支障をきたしたり、交通事故の発生率も高めます。さらに血圧症、心臓循環器障害、脳循環障害といった重大な疾患に陥ることもあり社会生活に重大な悪影響を及ぼします。潜在患者は人口の2

～3%いると思われていますが、見過ごされ、多くの場合放置されているのが現状です。しかし、治療も確立されており適切に検査・治療を行えば日

常生活を良好に送ることができます。当院では早期発見のため睡眠動態の調査ができる仕組みを整えました。検査は一泊で簡単に行うことができます

ので、ぜひともお気軽にお申し出ください。データが揃い次第、適切なアドバイス・治療をさせていただきます。

睡眠動態調査検査(PSG検査)のご案内

昼間眠くなる、体がだるい、目覚めがよくない、いびきが煩わしいといわれる…このような症状はありませんか？
当院では、夜間どのような睡眠をとっているのかを全体的にみることで睡眠動態調査検査(PSG検査)を行っており、睡眠時無呼吸症候群を診断することができます。

睡眠動態調査検査(PSG検査)とは

- ・呼吸曲線、いびき、動脈血酸素飽和度などの生体活動をセンサーを装着し、一晩にわたって測定する検査です。この検査で睡眠の深さや質、睡眠中の呼吸状態が分かります。
- ・測定用のコードはたくさんになりますが、寝返りを打つことも、夜間、トイレ等も自由に行くことができます。

入院検査における留意点

- ・検査は、2週間前からの予約制となります。
- ・検査を目的としているため、この入院での治療は行いません。(治療などにつきましてはかかりつけの先生にご相談下さい)
- ・検査レポートは、後日外来受診にてお渡します。

入院と検査の流れ

曜日：火、水、木(祝日除く)



検査費用について

- ・健康保険が適用されます。保険負担割合により費用は異なります。3割負担の方で約27,920円の入院費となります。

【お問合せ】

月～金曜日(土日祝祭日は除く) AM8:30～PM4:30
059-393-1212(代)
三重北医療センター 荻野厚生病院 内科外来

夏フェス開催

鈴鹿厚生病院

合同レク委員会

令和5年8月8日、4年ぶりに当院グラウンドに「夏フェス」が帰って来ました。

当日は高い確率で雨が心配されましたが、皆さんの思いが天に通じたのか奇跡的に天候が快復し屋外で開催することができました。感染対策を講じ、グラウンドの中心には盆踊りのやぐらを構え周囲には、入院患者さん、デイケア利用者さんが作成した「大ぼんぼり」や「流し灯籠」を展示しました。オープニングは当院の音楽部・エイサー隊による演奏、その後は盆踊りで、久しぶりに皆さんの笑顔が飛び交いました。また、かき氷がふるまわれ真夏のひとときを病院全体で楽しむことができました。



精神科病院に所属する特定行為研修修了者

鈴鹿厚生病院 看護師 森本将吾

私は三重県立看護大学地域交流センターで開講された令和4年度認定看護師教育課程（B課程）「感染管理」を修了しました。B過程の認定看護師教育課程では特定行為研修が組み込まれており、認定看護師教育課程を修了に伴い特定行為研修修了者となりました。

特定行為とは、特定行為研修を受講し実践的な理解力、思考力及び判断力並びに高度かつ専門的な知識及び技能を身につけた看護師が、医師・歯科医師の手順書をもとに実践できる医療行為を指します。21区分38行為の特定行為があり、私は【持続点滴中の高力口リー輸液の投与量の調整】【脱水症状に対する輸液による補正】【感染徴候がある者に対する薬剤の臨時の投与】の3行為を修了しています。

近年の精神科領域では、入院患者の高齢化や抗精神病薬の長期服用に伴う身体への負担や副作用などから、身体合併症を併発するリスクが高まっています。しかし、精神疾患患者は、認知障害等の精神症状や抗精神病薬の影響で痛みの閾値が上がっているなどの要因から症状を他者に訴えられないといった特性があります。そのため今まで以上に身体疾患に関しての知識や技術が要求されている現状があります。私の所属部署は病棟であるため、特定行為

研修修了者が単独で特定行為を行うような機会はあまり多くありません。しかし、特定行為研修の中で学んだ病態・解剖生理、フィジカルアセスメント、臨床推論、医療倫理、チーム医療論などの知識や技術は現状の精神科医療・看護で求められるニーズと合致するものであると考えております。患者の疾患・症状・生活を含めた全体像をアセスメントし、質の高いケアを実践していくのは勿論のこと、職員に特定行為研修での学びをフィードバックすることで看護の質の向上に寄与できるのではないかと考えております。

特定行為研修を修了した精神科看護師は全国的にも少なく、当院でも特定行為研修を修了した看護師は私が初めてです。特定行為修了者としての自分の役割を模索しながら、活動に邁進してまいりたいと思います。

特定行為研修において患者に対する実践を行う実習内容に関する説明書

令和5年1月31日
国立大学法人三重大学医学部附属病院

下記の表が記載した特定行為研修は、以下により実施したことを証明する。

氏名：森本 将吾
特定行為研修修了した年月日：令和5年1月31日

1. 特定行為研修の目的	本特定行為研修の目的は、医師の指導方針を精確に理解できる知識を得、医療安全を確保する上で必要な行動が理解でき、患者個人の生活や生活環境への配慮ができ、医師またはその他の医療従事者の指示やメスアクションを行う上で必要となる十分なコミュニケーション能力の獲得である。
2. 特定行為研修において患者に対する実践実習を行った施設の特徴	特定行為研修の名称 研修の特色（指導者等） 実習期間および一般臨床 研修二名実習指導者 急性期病棟及び一般病棟
3. 特定行為研修において患者に対する実践実習を実施した患者の特色	特定行為研修の目的 実習の特色（指導者等） 実習期間および一般臨床 研修二名実習指導者 急性期病棟及び一般病棟
4. 特記事項	研修及びシミュレーションによる実習において、個人および他の研修者を行った。

当院の心臓食紹介

鈴鹿中央総合病院 栄養管理科 岡本真優

心臓病の食事療法では塩分や脂質を抑えたバランスの良い食事をすることで、病気の原因となる動脈硬化や肥満を予防することが大切です。当院では塩分制限のある中でも患者さんに満足していただけるよう献立に工夫を施しています。そこで、当院の心臓病食を紹介させていただきます。

ドライカレー

【材料】(1人分)

- ご飯…230g
- にんじん…20g
- たまねぎ…20g
- ピーマン…15g
- しいたけ…15g
- 豚ひき肉…60g
- おろししょうが…0.5g
- にんにく…0.5g
- トマトピューレ…40g
- カレー粉…1g
- 顆粒コンソメ…1g
- 塩…0.4g
- ゆで卵…25g
- ドライパセリ…少々

A

B

作り方

- ① Aをみじん切りにする。
- ② ①をフライパンに入れる。全体がしんなりしたら豚ひき肉、おろししょうが、にんにくを加えてさらに炒める。
- ③ 豚ひき肉に火が通ったら、Bを加えて汁気がなくなるまで炒める。
- ④ ご飯と③を皿に盛り付ける。最後にゆで卵を飾り付け、ドライパセリをふりかけたら完成。

ブロッコリーの炒め物

【材料】(1人分)

- ブロッコリー…80g
- むきエビ…20g
- こしょう…0.1g
- 薄口しょうゆ…3g

作り方

- ① ブロッコリーは小房に切り、3分程度茹でておく。
- ② フライパンにむきエビを入れ中火で炒める。火が通ったらブロッコリーを入れる。
- ③ こしょう、薄口しょうゆを加えて味がなじんだら完成。

中華サラダ

【材料】(1人分)

- レタス…30g
- きゅうり…10g
- たまねぎ…10g
- にんじん…10g
- ミニトマト…30g
- ツナ缶 水煮…15g
- ノンオイル
- 中華ドレッシング…10g

作り方

- ① レタスを手でちぎる、きゅうりは輪切り、たまねぎは薄切り、にんじんは細切りにする。
- ② ①とミニトマト、ツナ缶を皿に盛り付けドレッシングをかけたら完成。

栄養量 (1食1人分)

- エネルギー量…600 kcal
- たんぱく質…28g
- 脂質…10g
- 塩分…2.0g



JA三重厚生連

人に 地域に やさしい看護

募集!! 薬剤師 看護師 介護福祉士 看護補助員



厚生連だより Vol.92

発行 / 三重県津市栄町1丁目960番地

三重県厚生農業協同組合連合会

TEL 059-229-9191 FAX 059-224-4354
http://www.miekosei.or.jp/ E-mail:info@miekosei.or.jp



自然保護のため、石油系成分の少ない植物油性インキを使用しています。